

## こんな夏休みにしよう

### 令和3年の夏休み

1学期も終わりとなりました。4月5日の始業式では、二つの「あ」、あいさつができる子と相手のことを考えられる子をめざそうと話しました。

あいさつは、日を追うごとに大きな声で言えるようになっていきます。私は毎朝玄関で、83名の子どもたちと「おはようございます」のあいさつを交わしていますが、本当に大きな声であいさつしてくれる子がたくさんいます。自分の教室へ行く前に、職員室にも「おはようございます」と言う前から階段を上がって行く子が増えました。

相手のことを考える、友だちに優しく接することは、高学年の児童はかなりできています。低学年もできるようになってほしいので2学期も継続して子どもたちに声をかけていきます。

さて明日から42日間の夏休みに入ります。学校生活では、大人にはない長い夏休みです。令和3年の夏休みは1回だけです。思い出に残る夏休みにしてください。登校日や補充学習、水泳教室等の学校へ来る日もありますが、自分で自由にできるまとまった時間がとれるのが、夏休みです。親子で遊べる時間も普段より多くとれるのではないのでしょうか。

夜、寝転がって星を見たり、逆に朝日を見に行ったり、サイクリングをしたり、家でクッキングに挑戦したり、釣りに出かけたり、東京オリンピックで好きなスポーツ選手の応援もいいですね。私の知り合いの人は、夏休み、親子でセミの羽化を一晩中観察したそうです。ただ子どもさんは、夜遅くなると寝てしまって、結局親が観察し写真を撮って、次の日の朝、子どもに見せたそうです。

普段できないことに挑戦してみてください。

